

管弦楽団倉敷子ボリ 公園での交流会

平成18年7月22日(土)

高等学校芸術文化連盟の文化交流事業で、韓国の徳園芸術高校の音楽科生徒と、清心女子高ハンドベル部、岡山城東高、岡山芳泉、そして岡山朝日高管弦楽団(部)が交流演奏を行いました。



芸術高生らの演奏後、パトリ別交流練習、最後に「スターウォーズ」を200余名全員で演奏しました。朝日高生が韓国語を交えて

「岡山県わかば賞」

受賞

「あなた達は、部活動を通じて、病院等各種施設への訪問演奏を行うなど、地域の文化活動に積極的に取り組まれています。また、多



司会進行を務めました。生徒たちは、「カタコトでの意思疎通は難しかったけれど、いい経験ができました。」と満足そうでした。



OBも 定期演奏会で 演奏を



来年3月の管弦楽団「第5回定期演奏会」ではOBのみによる演奏を計画しています。OBの数も増え、OBだけによりジョン・ウイリアムス作曲「ハリーポッター交響組曲」を演奏することになり、8月5日には、新校舎1階でOBの練習が行われま

くの大会や定期演奏会に参加され、クラシック音楽の普及に努めておられます。これらの活動は青少年の模範となるものです。その善行を称え、ここに岡山県からわかば賞が贈られます。

平成18年7月19日

備前県民局管内

青少年相談員連絡会

会長 山本 秀生



熱心に取り組んでいました。最近、楽器も購入し、普段は自宅で練習しているとのこと。

OB演奏のリーダーを務める坂野君(平成15年卒、チューバ担当)は、現在、京都在住ながら参加。途中、金管パートのパート練習をリードし、OB会リーダーとしても活躍されています。「現役とOBとの交流を少しでも深めることができると考えています。OBのみなさんの多くの参加を希望します。」



【OB演奏出演者募集】

岡山朝日高校管弦学部OB会では、次回定期演奏会での「OB演奏出演者」を募集しています。楽器、卒業後の演奏経験等は問いません。連絡先：坂野 (ks12092000@yahoo.co.jp)

オーケストラの構成を紹介します

今年はモーツァルト
生誕250周年です。

管弦楽(カ・ン・ゲ・ン・ガ・ク)って何やらいかめしい言葉ですが、平たく言えばオーケストラのことです。よく「クラシックの演奏会は苦しい。」「いつ拍手すればいいのかわからない。」等の言葉を耳にすることがあります。また、オーケストラの演奏会なんて行っていない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。クラシックは、「なんだか堅苦しそう」とか「よく分からない」と思っていたりしませんか？

朝日高校管弦楽団では、そんな方にこの「春うららの音楽会」を通してオーケストラ(通称:オケ)の魅力を知っていただき、身近に感じていただけるようになっていただきたいと思います。是非とも演奏会へ足をお運び下さい。

オーケストラは主に4つの楽器群からなっています。

木管楽器: フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴットそれにフルートの親戚ピッコロやオーボエの親戚イングリッシュ・ホルンなどが加わります。吹奏楽でおなじみのサクソも木管楽器です。華やか、軽やか、涼やかと3拍子揃って優しい音色を奏でます。

金管楽器: トランペット、ホルン、トロンボーン、チューバの4つの楽器が主です。大迫力の音量で華々しく、Excellentに演奏を盛り上げます。ファンファーレなど、目立つ役回が多いです。

打楽器: ティンパニ、バスドラム(大太鼓)、スネアドラム(小太鼓)、シンバル、トライアングル、タンバリン、シロフォン(木琴)、グロッケン(鉄琴)etc.....楽器の数は無限大、ピアノも打楽器の仲間です。音楽の基本となるリズムをつくり、アクセント的に所々に華々しさを加えます。

弦楽器: 1stヴァイオリン、2ndヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの5部編成です。ヴァイオリンは役回が多いので2つに分かれています。大勢で分厚いオケのサウンドを造り上げるのが弦楽器の仕事です。

誰が主役で誰が脇役と言うわけではなく、みんなが主役のオーケストラなのです!